

# 令和5年3月市議会定例会より

## 工藤市長の一般行政報告

2月27日から16日間の会期で開催された市議会定例会では、初日の一般行政報告をはじめ、3月補正予算の審議などが行われました。  
※全文は、市ホームページにも掲載しています。



### 物価等の高騰に伴う各種給付金の支給状況について

物価等の高騰対策として、昨年10月の市議会臨時会で予算措置した各種給付金事業については、申請の手続きが1月31日までに終了したところです。

まず、生活支援については、低所得者世帯への支援として、国が実施する一世帯5万円の「電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金」と、本市独自に2万円を上乗せする「住民税非課税世帯等価格高騰対策給付金」を、令和4年度 住民税非課税の

4473世帯と、令和4年1月以降に突発的な事情により家計が急変し、非課税相当となった24世帯の、合わせて4497世帯に支給しました。

また、子育て世帯や学生への本市独自の支援としては、「子育て応援 価格高騰対策給付金」を、18歳までの子どもがいる2353世帯に対し、子ども一人当たり2万円を人数分、一括する形で支給するとともに、市内に大学などに在学する学生138人に対し、一人2万円の学生等 価格高騰対策給付金」を支給したところです。

事業者支援については、

市の独自施策として、高齢者・障害者施設などの負担を軽減し、利用者負担への転嫁やサービスの質の低下を防ぐ目的で、各施設等を運営する18の法人等に対し、入所・通所などの施設種別や定員に応じた額を算定した「高齢者・障害者施設等緊急支援事業給付金」を、合計2576万円、支給しました。

いづれの給付金についても、対象となる市民・事業者には、支援が速やかに行き渡るよう努めたところです。

### 新型コロナウイルスの感染状況等について

本市では、昨年12月上旬から、新型コロナウイルスの感染が急拡大し、市内の発熱外来には受診予約が殺到し、大変ひっ迫した状況となりました。

また、12月11日、市立稚内病院では、いわゆるクラスタが発生し、予約入院および予定手術の延期など、一部の診療の制限を余儀なくされたところです。

い・手指消毒など、感染防止対策の徹底をお願いします。

### 各種証明書のコンビニ交付の開始とマイナンバー取得推進の取組状況について

2月1日から、市内のコンビニエンスストアなどで、住民票の写しと印鑑登録証明書を取得できる「コンビニ交付サービス」を開始しました。

このサービスは、マイナンバーカードを持っていない方が、市役所に来庁しなくても、市内21か所のコンビニやドラッグストアで各種証明書が取得できるもので、2月1日のサービス開始から23日までの間に、133通を交付したところです。

また、本市では現在、マイナンバーカードの取得を希望する方が、申請の機会を逸することがないよう、平日の日中に来庁できない方に向けた「休日窓口」や「夜間窓口」、また町内会や民間企業、大型商業施設などに職員が出向く出張申請窓口」の回数を増やすなど、取組を強化しており、12月・1月の2か月間で、2393件の申請があり

りました。

こうした取組の結果、本市におけるマイナンバーカードの交付率は、本年1月末時点で64.4%と、全道の58.9%、全国の60.1%を上回って推移しているところです。

今後も、マイナンバーカードの取得促進に努めていきます。

### 増幌小中学校の閉校に係る要望書の受理について

増幌小中学校は、明治42年に公立増幌教育所として開校して以来、地域に根差した教育を実践し、多くの優秀な人材を育成、輩出してきましたが、地域の人口減少や少子化の影響を受け、児童生徒数は、昭和58年の35人をピークに減少の一途を辿っているところです。

こうした中、1月30日、地元の恵北、増幌両町内会とPTAの皆さんから本市に対し、学校閉校に関する要望書が提出されました。

要望の背景としては、現在在籍する小学生4人、中学生4人の計8人の児童生徒のうち、今年度末に中学生が2人卒業し、今後児童数の増加が見込めないこ

と、また学校教育の目的の一つである、社会性や協働性など、社会人として必要な能力の育成が困難な状況であることなどが挙げられています。

市としては、この要望を真摯に受け止め、地域や保護者の思いを尊重しながら、来年3月末の閉校に向け、検討を始めたところです。

今後、在校生の閉校後の通学先については、保護者の希望を十分考慮しながら、通学手段なども含め、慎重に検討を進めていくのにもちろんのこと、閉校後の学校校舎等についても、管理・活用する方法を検討していきます。

### 冬季イベントの開催状況について

冬季イベントについては、昨年末からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大や降雪量の少なさから、今年も開催が危ぶまれましたが、各団体や関係者の皆さんのご尽力のもと、感染対策も十分に講じながら、年明け以降、開催されているところです。

まず、元旦に開催された「初日の出インってっぺん」ですが、このイベントは、「わ